

パリ2023世界パラ陸上競技選手権大会 日本代表選手団編成方針

一般社団法人日本パラ陸上競技連盟

1. 日本代表選手団編成方針

- (1) 日本代表選手団は、パリ2024パラリンピック競技大会の参加枠獲得を目的として、社会規範を遵守し、公平性・誠実性・協調性に基づき行動できる選手・役員をもって編成する。具体的にはパリ2023世界パラ陸上競技選手権大会（以下、本大会とする）でのパリ2024パラリンピック競技大会実施種目にて、4位以上となる可能性のある選手を選考する。
- (2) 選手は、(1)の目的を達成する競技力を有する者とし、役員は、障がいの種類・程度や性別等に配慮し、選手が最高のパフォーマンスを発揮できるようにサポートできる者とする。

2. 日本代表選手・役員選考・決定

選手は、別に定める「パリ2023世界パラ陸上競技選手権大会選手選考規程」に基づき選考委員会にて選考され、日本パラ陸上競技連盟理事会にて決定するものとする。役員は選考された選手が1. (1)にある目的を達成すべく、サポートできる体制となるよう、強化委員長、強化テクニカルディレクターが役員選考方針に基づき選考し、選考委員会の審査ならびに理事会の承認を得て派遣する。

3. 選手選考規程

選手選考規程は以下を踏まえ別途定める。

- (1) 個人種目の派遣基準は4位以上の可能性を踏まえ、過去のパラリンピックや世界選手権、World Para Athletics（以下、WPA）ランキングの結果を基に算出する。
- (2) 選考対象者の条件となる派遣標準記録の対象大会は、幅広く選手を対象にするため、国内外の競技会とする。
- (3) 選考対象者より派遣選手を選抜する過程で用いる記録の対象大会は、新型コロナウイルス感染症拡大による国外大会参加機会が制限されている状況を考慮し、国内の競技会とする。